



job classification

08 とび工事業

とび・土工・コンクリート工事業


鉄骨建方

建物の骨組みとなる鉄骨を、クレーン等を使用して、現場で組み立てる作業です。高い所での作業には、普通の人では真似のできない身のこなしが必要です。

近くを通る車や人、隣家など、工事現場の周辺に対する気配りが重要な仕事です。

仮囲い

現場に一番乗りし、現場廻りの仮囲いを組み立てます。

養生網

工具や資材が現場の外に落下飛散しないように設けます。

足場

現場で働く全ての人の命を預かる足場を組み立てます。安全であることは言うまでもなく、さらに専門職の人たちがスムーズに働けるような工夫が求められます。

【執筆団体】

(一社)日本鷹工業連合会

<http://www.nittobiren.or.jp/>
One Point

伝統芸技の保存と普及

梯子乗り、木遣り、纏振りなど伝統芸技の保存・普及にも努めています。

現場に一番乗り、建物の骨組みや工事の安全設備を造ります。
とび工事業とは

とびは建設現場に最初に入り、そして最後にすべてを取り除くまで現場に残ります。何も無い状態から、造っていくプロセスを経て、完成まで見る。そのため仕事の範囲が広く、必要な資格も玉掛け・足場・型枠・鉄骨などに始まり、クレーン運転やガス溶接など、たくさんあります。特殊技能も必要ですし、高度なチームワークも求められます。やる気次第で、どんどん仕事の幅が広がります。建築現場の職人の間では、高所を華麗に動き回る事から「現場の華」とも称されます。

とび職の分類

作業の種類や職業などによって「足場とび」「重量とび」「鉄骨とび」などに分けられることがあります。

■足場とび

建築現場に必要な足場を設置する職人です。単に高所作業を行うだけでなく、設置場所の状態や作業性、足場解体時の効率など、その場に応じて的確に判断して組み立てることが求められます。

■鉄骨とび


鉄骨構造の建築物において、鉄工所などで製作された柱や梁になる鋼材をク

レーンなどで吊り上げて組み立てるとび職です。

■重量とび

土木では橋梁の現場で主桁架設を行います。また、建物内部の重量物の据付を行うのも重量とびの仕事です。専門性が高く、プラント・空調給排水設備・電気設備工事の一部を行うこともあります。

必要とされる免許・資格

- 1～2級とび技能士
中央職業能力開発協会 03-6758-2859
- 3級とび技能士 
中央職業能力開発協会 03-6758-2859
- 足場の組み立て等作業主任
(社)日本鷹工業連合会 03-3434-8805

 詳しくは43ページへ  在学中に取得可能な資格です。